

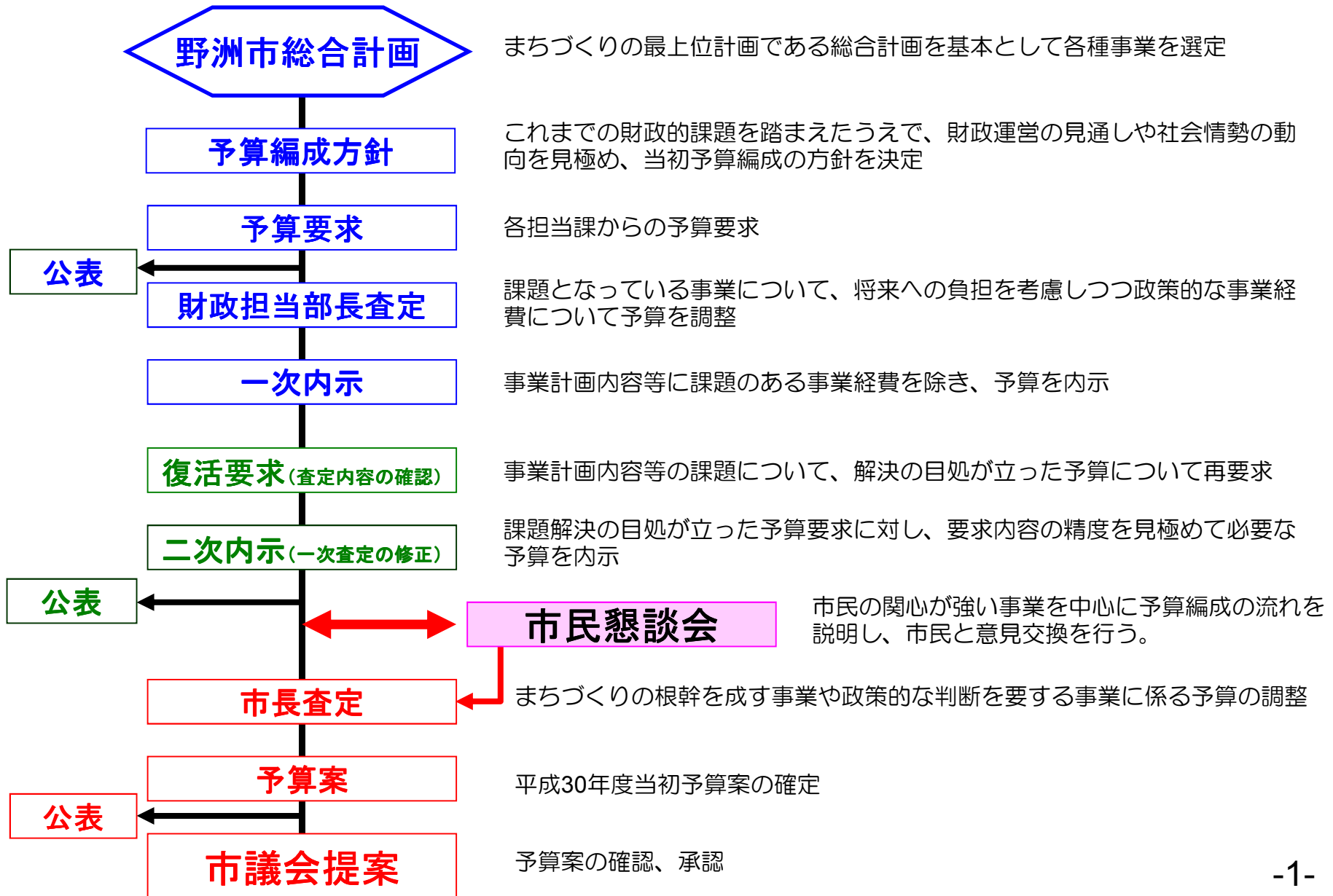
平成30年度予算編成の概要

(財政担当部長査定後)



野洲市政策調整部財政課

予算編成の流れ



平成30年度予算編成方針の概要

総合計画に基づき、住みたい、住み続けたい
と実感できるまちづくりの実現を目指す

将来への展望を広げつつ、持続可能な財政基盤を確立する

【予算編成の基本的な考え方】〈概略〉

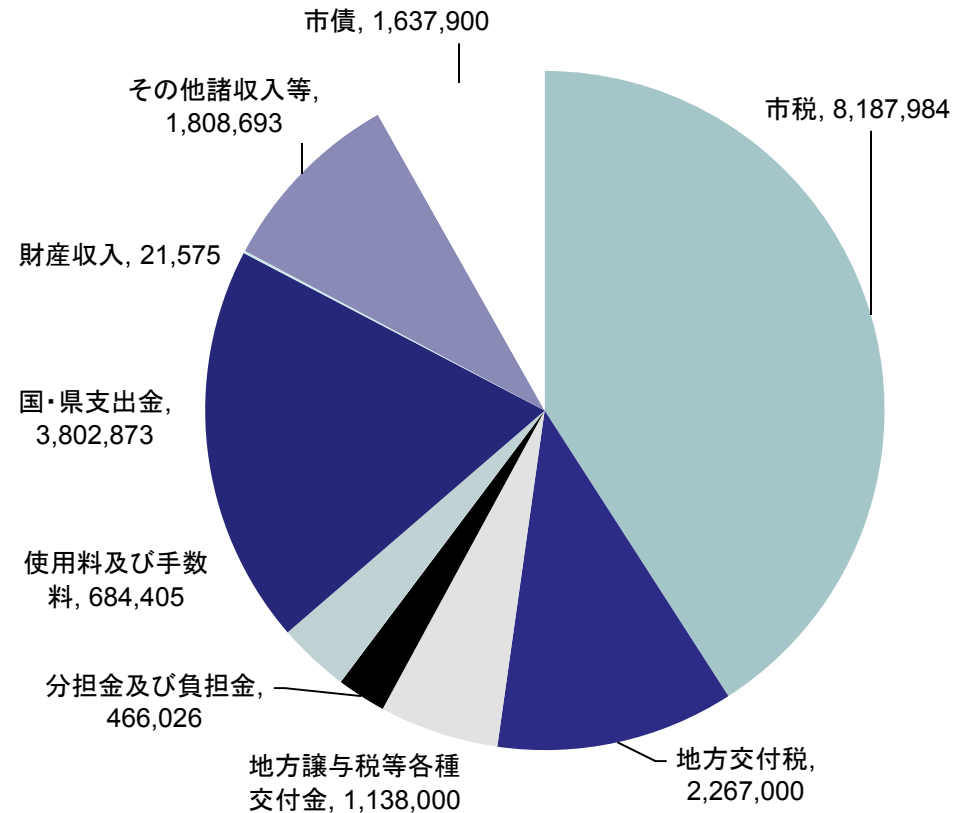
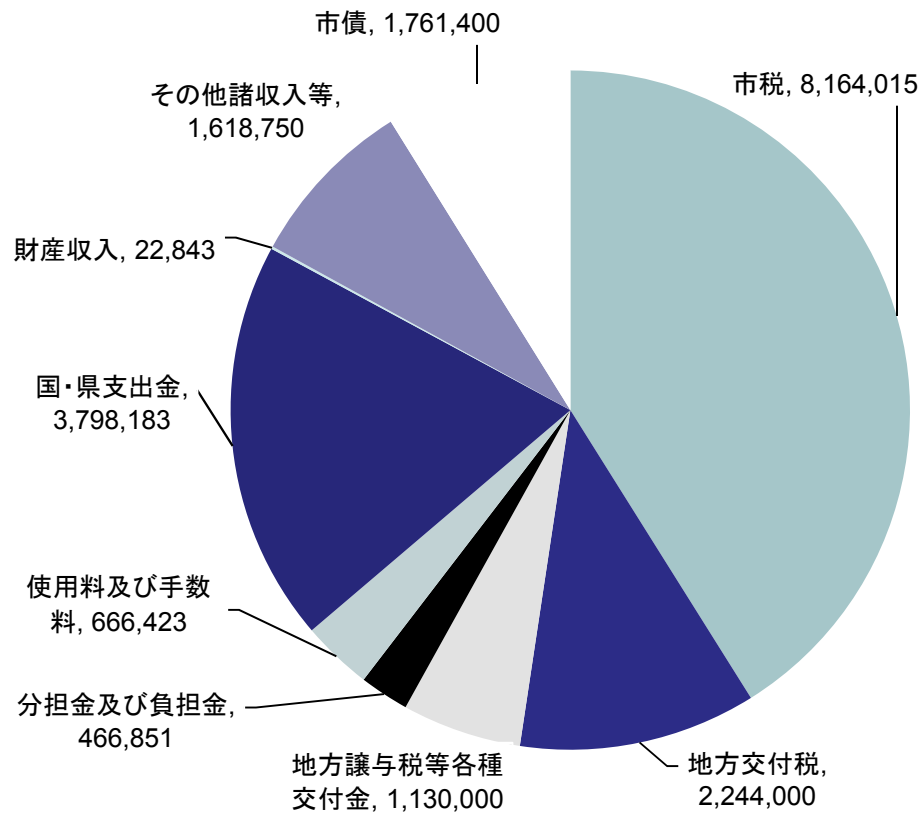
- ◆市民本位の視点から貴重な財源の効果的な活用に向けた創意工夫による「野洲の元気と安心を伸ばすための予算」を目指す。
 - ◆限られた財源の中で、市民にとって真に必要なサービスは何かを考え、予算を見積もる。
 - ◆過去の実績を踏まえ、事業の必要性や効果を検証しつつ、事業費を積算する。
 - ◆新規事業・拡充事業については、国・県補助金等の活用やスクラップ・アンド・ビルドを前提として財源を確保することはもとより、目的達成の終期を設定し、後年度の負担を明らかにしたうえで事業費を見積もる。
 - ◆市民主体のまちづくりの一層の推進のため、地域振興基金やまちづくり基金をはじめ他の基金についても効果的な活用を進める。
 - ◆重点施策として着手している次の事業については、予算化することを基本とする。
 - ・市立病院整備関連事業
 - ・余熱利用施設整備関連事業
 - ・子育て支援関連事業
 - ・野洲駅周辺都市基盤整備事業
 - ・学校施設整備関連事業
- ※重点事業であっても、実施段階で課題が生じたものについては、具体的な対処方法等を検討し、実施可能と判断したうえで予算化する。
- ◆国・県等による制度の廃止、変更等により財源の確保が担保されない事業については、中止・縮小を原則とする。
- ◆予算編成の透明化を図るため、その過程を市のホームページ等で公開する。

平成30年度予算要求の概要 <歳入（一般会計）>

(グラフ単位:千円)

平成29年度当初予算
198億7,246万5千円

平成30年度予算編成(部長査定段階)
200億1,445万6千円



<キーワード>
限られた財源 有効な財源活用

<H30のポイント>

- ・堅調な個人市民税と法人市民税の増額
- ・地方交付税の増額
- ・投資的事業を厳選し、市債発行の減額
- ・財政調整基金繰入の増額

【対前年度増減額】 ※下記の数値は百万円単位でまとめています。

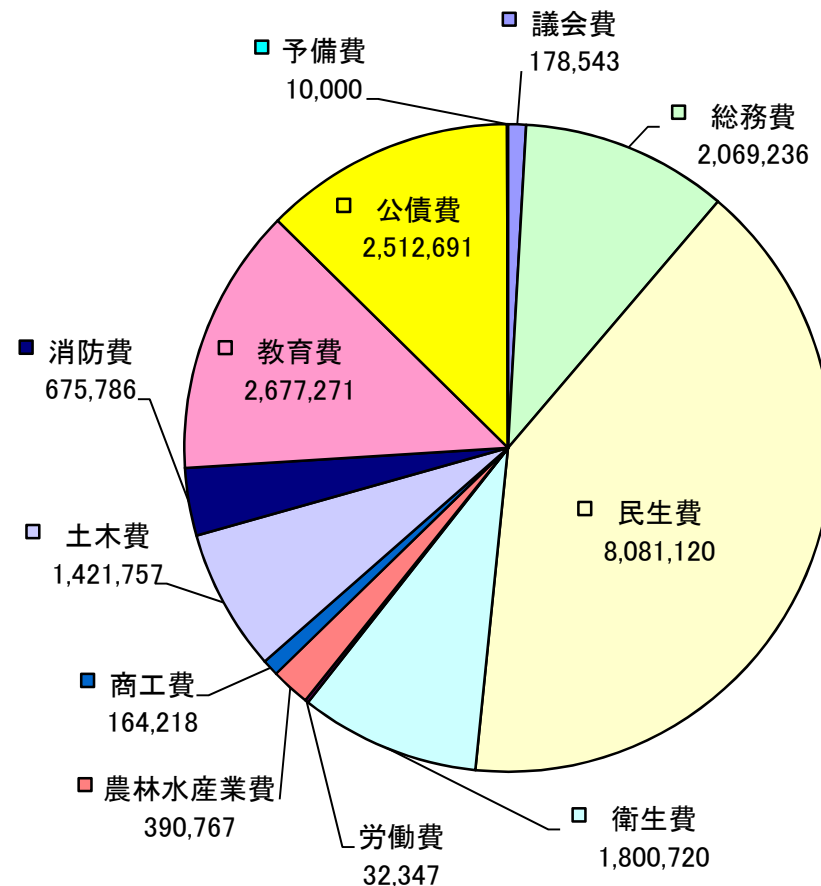
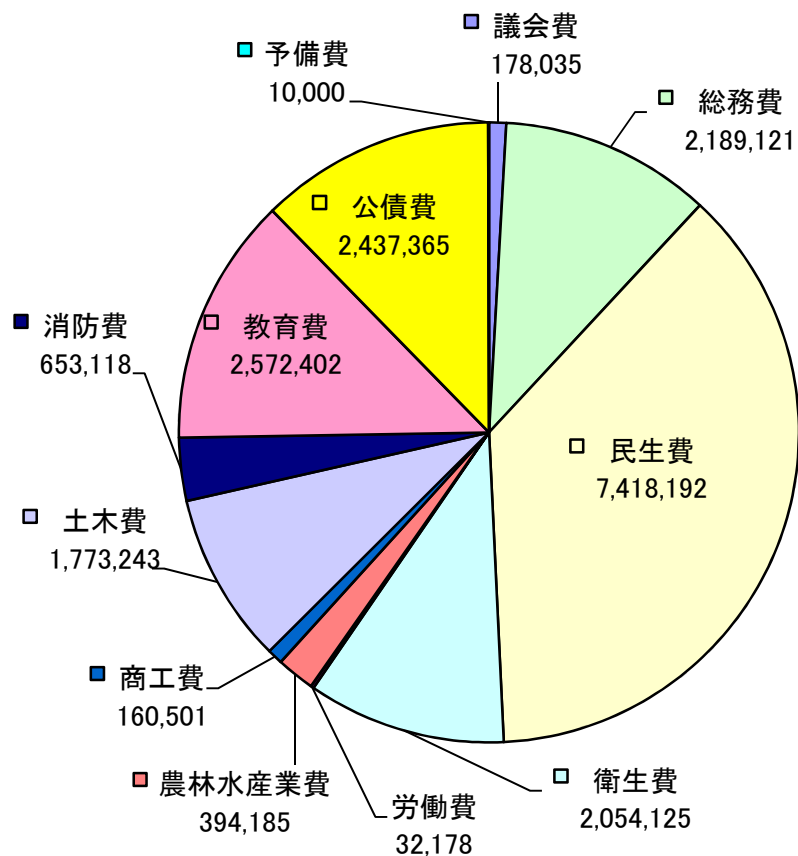
	平成29年度	⇒	平成30年度	増減額	(増減の主な内容)
市 税	【 81億6,400万円⇒81億8,800万円			2,400万円	法人市民税の増額見込み
地方交付税	【 22億4,400万円⇒22億6,700万円			2,300万円	基準財政需要額増額見込み
各種交付金	【 11億3,000万円⇒11億3,800万円			800万円	地方消費税交付金の増額見込み
分担金・負担金	【 4億6,700万円⇒ 4億6,600万円			▲100万円	前年度並みの見込み
使用料・手数料	【 6億6,600万円⇒ 6億8,400万円			1,800万円	保育所使用料の増額見込み
国・県支出金	【 37億9,800万円⇒38億 300万円			500万円	障がい者自立支援費関連の増額
財産収入	【 2,300万円⇒ 2,200万円			▲100万円	前年度並みの見込み
その他	【 16億1,900万円⇒18億 900万円			1億9,000万円	財政調整基金繰入金の増額
市 債	【 17億6,100万円⇒16億3,800万円			▲1億2,300万円	臨時財政対策債の減額

平成30年度予算要求の概要 <歳出（一般会計）>

(グラフ単位: 千円)

平成29年度当初予算
198億7,246万5千円

平成30年度予算編成(部長査定段階)
200億1,445万6千円



<キーワード>
市民の安心・安全 財政健全化

<H30のポイント>

- ・障がい者自立支援費などの社会保障費の増額
- ・民間保育所運営委託に係る委託料の増額
- ・公立こども園の建築工事による増額
- ・小中学校施設改修による増額

【対前年度増減額】 ※下記の数値は百万円単位でまとめています。

	平成29年度	⇒	平成30年度	増減額	(増減の主な内容)
議会費	【 1億7,800万円	⇒	1億7,900万円	100万円	】前年度並みの計上
総務費	【 21億8,900万円	⇒	20億6,900万円	▲1億2,000万円	】一般管理部門人件費の減
民生費	【 74億1,800万円	⇒	80億8,100万円	6億6,300万円	】公立こども園建築工事費の増
衛生費	【 20億5,400万円	⇒	18億 100万円	▲2億5,300万円	】旧クリンセンター解体工事費の減
労働費	【 3,200万円	⇒	3,200万円		】前年度並みの計上
農林水産業費	【 3億9,400万円	⇒	3億9,100万円	▲300万円	】農業振興国庫交付金関係の減
商工費	【 1億6,100万円	⇒	1億6,400万円	300万円	】観光振興事業費の増
土木費	【 17億7,300万円	⇒	14億2,200万円	▲3億5,100万円	】野洲駅北口広場整備関連事業の減
消防費	【 6億5,300万円	⇒	6億7,600万円	2,300万円	】湖南広域行政組合負担金の増
教育費	【 25億7,200万円	⇒	26億7,700万円	1億 500万円	】小中学校施設整備事業の増
公債費	【 24億3,700万円	⇒	25億1,300万円	7,600万円	】クリンセンター整備債の市債償還の増

平成30年度予算要求の概要 <歳出①>

平成30年度の主な事業の中間査定状況 <精査中であり、最終案ではありません>

★印は、事業費の一部に地域振興基金を充当していることを表示しています。
()内の金額は、前年度当初予算額を表示しています。

◆豊かな人間性をはぐくむまち

児童対策推進事業

新

子ども・子育て支援事業計画次計画策定委託 314万3千円

(H30:基礎調査、計画期間:H32~H36)

公立こども園施設整備費

(仮称)三上こども園整備(監理委託・建設工事) 5億4,153万6千円

(6,330万円)

学童保育所運営費

★

学童保育所指定管理料 3億1,838万円

(市内24か所、入所見込平均835人)

(3億1,064万4千円)

教育振興事業費

★

教育支援加配教員配置賃金 6,492万円 + 1,466万円 <保留>

(特別支援教育担当、スクールソーシャルワーカー、英語教育支援員等)

(6,471万円)

学校ICT環境整備 568万1千円 + 4,347万9千円 <保留>

(校務用PC・サーバー更新等)

(558万2千円)

市内小学生 オペラ鑑賞負担金 49万8千円

(45万9千円)

教育施設整備費

新

中主小学校 校舎改修(実施設計) 6,858万円

新

野洲北中学校 校舎増築(実施設計) 5,626万8千円

平成30年度予算要求の概要 <歳出②>

平成30年度の主な事業の中間査定状況 <精査中であり、最終案ではありません>

★印は、事業費の一部に地域振興基金を充当していることを表示しています。
 ()内の金額は、前年度当初予算額を表示しています。

◆人とひとが支えあう安心なまち

消防団機能強化	<u>消防団(中里分団)ポンプ自動車整備事業</u> 2,610万1千円 (2,458万9千円)
	新 <u>消防団小型動力ポンプ整備事業</u> 187万8千円
相談支援事業	★ <u>障がい者相談支援事業委託</u> 2,254万1千円 (2,088万円)
	<u>生活困窮者支援事業(学習支援事業含む)</u> 843万9千円 (757万4千円)
障がい者福祉対策事業	<u>湖南地域重症心身障害者通所施設整備負担金</u> 641万4千円 (基本設計・実施設計)
介護予防生きがい対策事業	<u>高齢者健康生きがいづくりボランティア活動事業</u> 178万7千円 (107万2千円)
扶助費	<u>障がい者自立支援費</u> 11億4,969万8千円 (10億2,721万6千円)
	<u>福祉医療費助成費</u> 3億5,945万3千円 (3億5,635万4千円)
	<u>生活保護費</u> 3億9,738万1千円 (4億 922万3千円)

平成30年度予算要求の概要 <歳出③>

平成30年度の主な事業の中間査定状況 <精査中であり、最終案ではありません>

★印は、事業費の一部に地域振興基金を充当していることを表示しています。

()内の金額は、前年度当初予算額を表示しています。

◆人とひとが支えあう安心なまち

地域医療体制整備事業	地域医療体制整備補助事業	8,153万3千円
	(野洲病院施設整備促進事業費 等)	(1億951万2千円)
市立病院整備関係事業	市立病院整備推進事業	1億4,193万2千円
	(市民病院実施設計 等)	(3,827万3千円)
	(うち事業会計への繰出相当)	1億2,758万2千円

◆地域を支える活力を生むまち

農業振興対策事業	農林水産関係団体活動等補助金	3,170万円+35万円<保留>
		(4,770万円)
観光振興事業	夏まつり実行委員会運営補助金	700万円
	(花火大会)	(720万円)
	オクトーバーフェスト&ジャズフェスin野洲	500万円
	(実行委員会補助金)	(300万円)

◆美しい風土を守り育てるまち

新クリーンセンター関連事業	余熱利用施設整備関連事業	2,845万8千円
	(旧クリーンセンター跡地)	(2,516万4千円)
環境基本計画普及事業	環境基本計画推進事業補助金	174万円
	(ビワマスを戻す取り組み 等)	(215万円)
歴史的遺産の保護継承	永原御殿保存整備事業	424万円
	(現地発掘調査・文献調査)	(130万円)
	兵主大社本殿保存修理事業補助金	1,496万円
	(本殿木工事)	

新

平成30年度予算要求の概要 <歳出④>

平成30年度の主な事業の中間査定状況 <精査中であり、最終案ではありません>

★印は、事業費の一部に地域振興基金を充当していることを表示しています。
()内の金額は、前年度当初予算額を表示しています。

◆うるおいとにぎわいのある快適なまち

野洲駅周辺都市基盤整備	<u>野洲駅北口広場整備関連事業</u> (H30年度完了予定)	<u>1億6,593万円</u> (2億6,746万4千円)
交通安全施設整備	<u>市道三上市三宅線歩道整備詳細設計</u> (甲賀踏切の拡幅)	<u>1,600万円</u> (1,600万円)

◆市民と行政がともにつくるまち

コミュニティ活動推進費	★ <u>自治会活動支援事業</u> (自治会活動活性化補助金 等)	<u>1億2,416万9千円</u> (1億1,213万5千円)
コミュニティセンター運営費	★ <u>コミュニティセンター指定管理料</u>	<u>6,191万6千円</u> (6,113万6千円)

◆その他

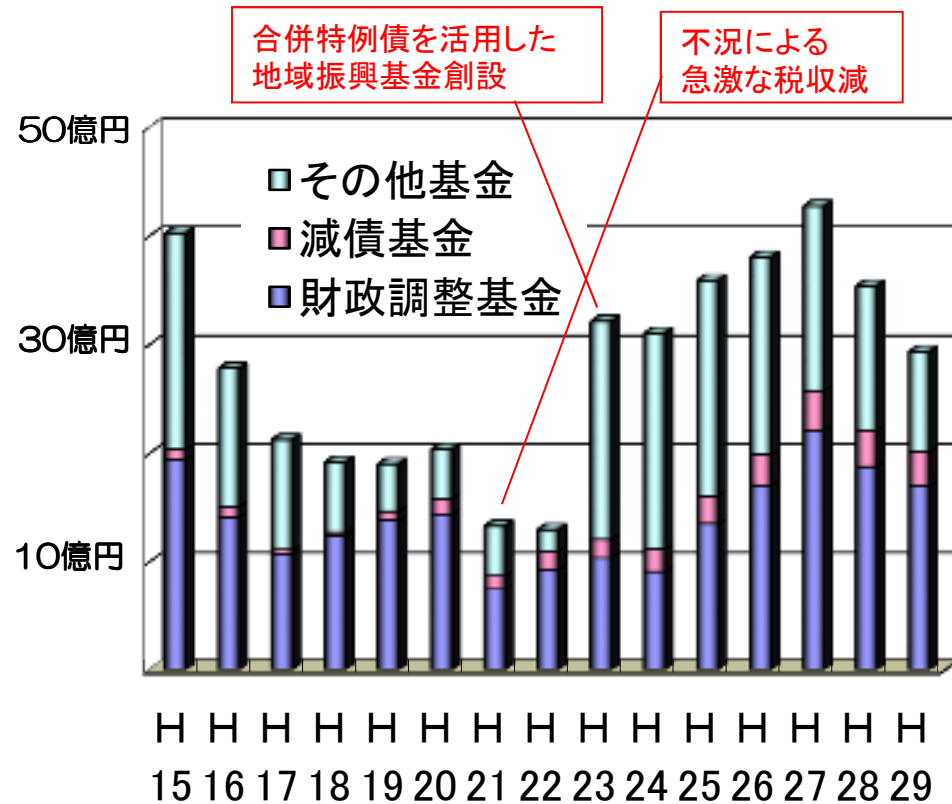
工業振興助成金	<u>平成17年度～平成34年度(15社)</u>	<u>5,000万円</u> (5,000万円)
既存施設の維持管理運営	○新 <u>北部合同庁舎外壁改修工事</u>	<u>7,897万6千円</u>
	<u>コミュニティセンター改修事業</u> (コミセンしのはら大規模改修実施設計 等)	<u>2,111万2千円</u> (5,250万4千円)

基金の状況(これまでの推移)

野洲市の基金状況

(単位：千円)

年度	財政調整基金	減債基金	その他基金	基金合計
H15	1,948,889	96,753	1,984,139	4,029,781
H16	1,412,515	96,753	1,275,285	2,784,553
H17	1,079,089	36,754	1,012,819	2,128,662
H18	1,243,965	36,765	640,212	1,920,942
H19	1,385,025	86,828	435,009	1,906,862
H20	1,444,524	137,076	459,992	2,041,592
H21	748,141	122,391	463,162	1,333,694
H22	932,420	172,509	198,158	1,303,087
H23	1,039,618	172,925	2,004,916	3,217,459
H24	914,183	203,254	1,990,404	3,107,841
H25	1,357,765	253,369	1,983,892	3,595,026
H26	1,708,742	283,711	1,816,281	3,808,734
H27	2,217,658	364,104	1,696,127	4,277,889
H28	1,882,581	334,292	1,326,607	3,543,480
H29	1,709,778	304,343	925,126	2,939,247

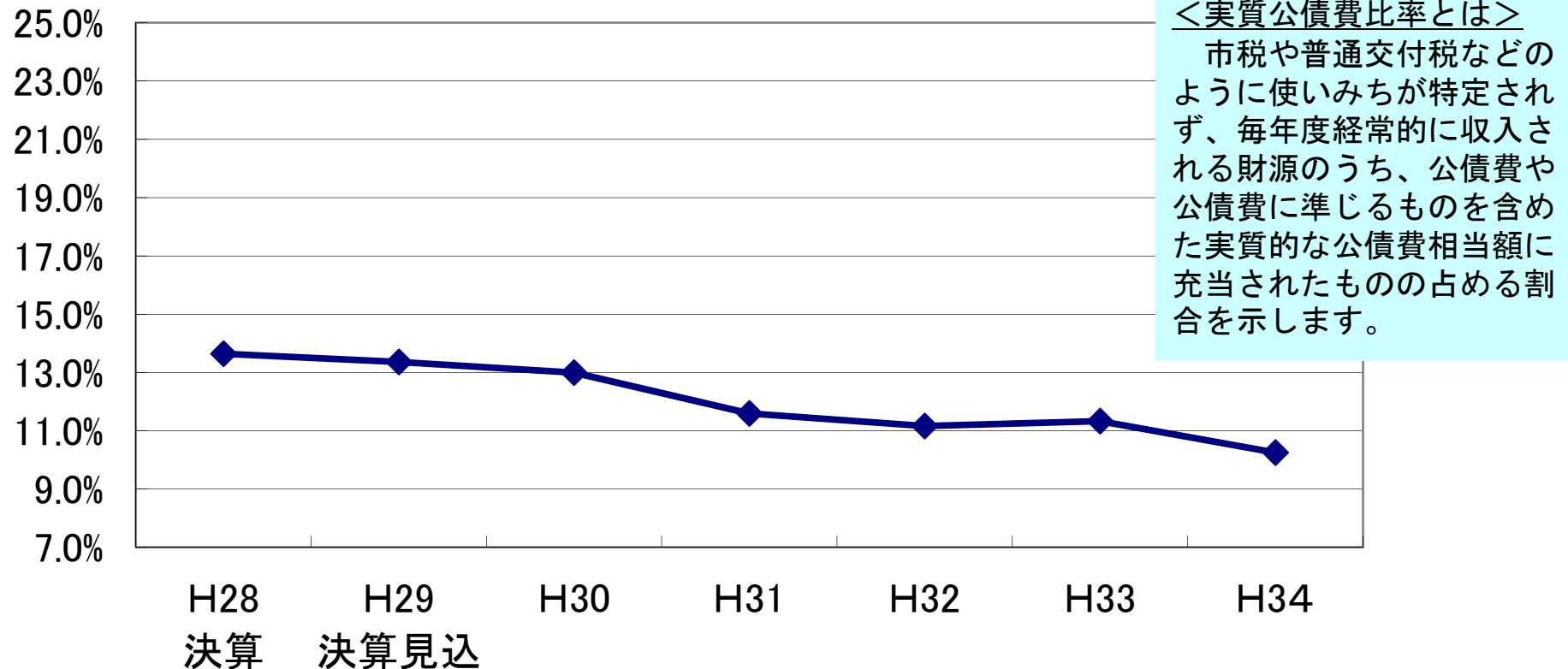


(注1) H15は、旧町の合算で表記しています。
 (注2) H29は、見込み額で表記しています。

- ◆H16：合併を契機に庁舎改築等による10億円以上の基金の取り崩し
- ◆H21：景気悪化による税收減を補てんするための基金の取り崩し
- ◆H23：合併特例債を活用した基金の創設（地域振興基金）

財政健全化指標の動向(実質公債費比率)

今後の実質公債費比率の動向



実質公債費比率： 減少の傾向 ⇒ 財政健全化

健全化の要因： 標準財政規模（分母）が一定維持されていく中、交付税算入のない公債費（分子）が減少したことにより比率が健全化の傾向にある。

また、公債費の元金償還額よりも年度毎の市債発行の元金が小さいことから、今後も健全化の方向にある。

課題解決と財政健全化

財政的課題

地方交付税の段階的縮減 …… 平成27年度～平成31年度の5年
安定した財源の確保

行政的課題

施設のあり方 機能が重複している施設、老朽化した施設
事業のあり方 統合できる事業の検討
職員の定数管理 退職と採用のバランス(業務スキルの維持向上)
使用料・手数料の適正化など 受益と負担のバランスの適正化

行財政改革推進計画の実行

平成30年度当初予算案の考え方

本市が直面する様々な行政課題に迅速かつ的確に対応するために、子育て支援事業、高齢社会に必要な施策など、市民の安全と市民が安心して暮せるための事業に取り組む。

また、中長期的な視点での事業展開を想定し、必要な財源を確保するため、財政調整基金等の繰り入れを最小限に抑える。

さらに、持続可能な行政運営を進めるため、財政健全化の視点に立ち、真に必要な事業費を精査し、事業の実効性を見極めたうえで予算化を図る。

(注意)

- ① この資料は、平成30年1月12日時点で作成しています。
- ② 明記している数値等は、今後、更に精査を加えながら、平成30年度当初予算案として編成するため数値等は変動します。

問合せ先
野洲市政策調整部財政課
TEL 077-587-6069
FAX 077-586-2200